

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月))

施設名	萩野センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	平成30年4月1日から 令和5年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	242	241	99.6%	
	延べ利用者数 (人)	3,676	2,963	80.6%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	242	241	99.6%
		自主事業 (回)	789	636	80.6%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	14,055,000	14,055,000	100.0%
		利用料金収入(売上) (円)	3,124,600	2,518,550	80.6%
		自主事業収入 (円)	5,045,683	2,287,050	45.3%
		その他の収入 (円)	0	0	0%
	収入計 (円) …①		22,225,283	18,860,600	84.9%
	支出	人件費 (円)	11,482,762	11,965,640	104.2%
		維持管理経費 (円)	7,657,391	5,993,413	78.3%
		自主事業関係経費 (円)	2,816,890	808,954	28.7%
		その他の支出 (円)	0	0	0%
	支出計 (円) …②		21,957,043	18,768,007	85.5%
	収支 (①-②) (円) …③		268,240	92,593	34.5%
	諸経費 (本社運営費など) …④		0	0	0%
総収支 (③-④) (円)		268,240	92,593	34.5%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日数については、ほぼ計画どおり開館することができました。 利用者数については、必須事業、自主事業ともに前年度と比較し増加しました。特に自主事業については倍増でした。</p>	<p>【事業の実施状況について】 必須事業については、利用者に人気のカラオケやボランティアによる演芸、他センターとの合同活動などを再開しました。 自主事業については、新規の企画を5講座実施しました。昨年度から始めた麻雀は開催数を増やしました。人気の講座は利用者の要望に応え他センターと共有し、参加枠を増やしました。</p>	<p>【収支状況について】 必須事業、自主事業ともに利用者数の増加に伴い収入も前年度と比較し増加となりました。 一方で人件費と光熱費が増加した事に加え、自主事業の用具を購入したため総収支は昨年より減少しました。 今後も経費削減および収支のバランスの適正化に努めます。</p>
--	--	---

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 感染症対策を施しながら事業を実施し、前年度比で利用者数が増加したことは評価できます。特に自主事業については効果的に集客が図られています。 引き続き、安全かつ適正なセンター運営に努め、利用者数の増加</p>	<p>【事業の実施状況について】 新規事業を5講座実施するなどの創意工夫が、利用者数の増加につながった一つの要因だと考えられます。また、人気講座の参加枠を増やすなど、利用者ニーズの把握に努めていることが分かります。</p>	<p>【収支状況について】 電気代等が高騰する中、経費の節減に努め、総収支をプラスにできたことは評価できます。自主事業の用具についても、さらなる利用者の増加のために必要な経費であると考えられます。 引き続き、経費の節減に取り組</p>
--	---	--

につながる事業の展開に取り組んでください。	引き続き、高齢者のニーズに応えた事業の展開に取り組んでください。	み、安定したセンター運営に努めてください。
-----------------------	----------------------------------	-----------------------

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年 研修マニュアル	実施回12回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	100% 人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>必須事業、自主事業ともに利用者数は昨年度より伸びましたが、自主事業が倍増したのに対し必須事業は若干の伸びに留まり、必須事業利用者数の増加が次年度の課題と考えます。</p> <p>男性利用者の獲得については、昨年まで0人だった必須事業の参加者が5人利用を開始し、今年度の目標を達成しました。今後も継続して男性利用者の満足度を上げることを課題とし、男性の利用獲得に努力します。</p> <p>自主事業については、新たに完全予約制の「お手軽ネイル」を開始し、利用者からは上々の評価を得ています。今後も既存の講座の利用増員とコロナ以前の講座の再企画、また、新たな企画の立案に努めます。</p> <p>収支については、物価などの高騰や麻雀用具とピアノの購入による支出が大きく昨年度より大幅な縮小となりましたが、次年度以降は購入費がかからず参加動員数の増加が見込まれることから、利益の伸びに期待が持てます。</p> <p>次年度は職員のスキルアップと業務改革を目標とし、事業全体の更なる充実と利用満足度の向上に努めます。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>新規事業の積極的な立ち上げなどにより、昨年度比で自主事業については大幅に利用者を増加することができました。自主事業に係る用具の購入についても、さらなる利用者の増加のための先行投資と考えることができます。また、男性利用者の獲得を目標に掲げ、センター職員が一丸となり目標を達成できたのは、大きな成果であると考えます。引き続き、男性利用者の獲得に努めるとともに、利用者の声に耳を傾け、安心安全で利用しやすい環境を作り、身近に感じるセンター運営を心がけてください。</p>